

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月13日

上場会社名 株式会社ひらまつ 上場取引所 東
 コード番号 2764 URL <https://www.hiramatsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 三須 和泰
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 服部 亮人 TEL 03-5793-8818
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,543	4.6	26	△62.3	33	△51.5	31	△47.6
2026年3月期第1四半期	2,431	△27.0	71	—	70	—	59	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 31百万円(△1.8%) 2026年3月期第1四半期 32百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	0.44	—
2026年3月期第1四半期	0.84	—

2027年3月期第1四半期及び2026年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	11,672	6,148	52.5
2026年3月期	11,914	6,116	51.2

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 6,126百万円 2026年3月期 6,094百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	1.22	1.22

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,804	7.6	△114	—	△121	—	△138	—	△1.96
通期	10,591	7.2	341	70.4	321	57.6	288	31.1	4.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1 社 (社名) 株式会社UNIVERSO 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	74,740,400株	2026年3月期	74,740,400株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	4,092,989株	2026年3月期	4,092,989株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	70,647,411株	2026年3月期1Q	70,601,511株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2026年4月1日～2026年6月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に個人消費が増加するなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。訪日外国人旅行者数は中国からの旅行者の減少や中東情勢に伴う航空便への影響等により前年を下回ったものの、一人当たり旅行支出は増加し、訪日外国人旅行消費額は概ね前年並みの水準を維持いたしました。一方、エネルギー・食材価格の高止まりや人件費の上昇が続くなど、経営環境は依然として先行き不透明な状況にあります。

こうした環境の中、当社グループは「中期経営計画2030」の2年目として、既存店の収益力向上と生産性向上に継続して取り組むとともに、新規出店、既存店のリニューアル投資およびM&Aによる事業ポートフォリオの拡張など、中長期的な成長に向けた投資を計画的に実行いたしました。

レストラン事業につきましては、既存店において、店舗ごとの市場動向を踏まえ、価格帯とこれに見合う提供内容、及びこれらに整合する集客手法の最適化を一体で進めました。より幅広い客層を対象とする価格帯の店舗では送客サイトの活用等による新規のお客様の獲得を、高価格帯を維持する店舗では会員組織を基盤とするCRM施策やSNSを通じた情報発信、シェフによるガラディナー等のイベント開催によるお客様との関係深化と再来店の促進を図りました。この結果、既存店における来店客数は前年同期を上回り、既存店売上は前年同期および当初計画をいずれも上回りました。

新規出店につきましては、2026年2月に開業した「HRMT STAGE」(恵比寿)に加え、2026年5月に「Monsieur Dior」(大阪・心斎橋)を開業し、いずれも新たに売上に寄与いたしました。以上により、前連結会計年度における「代官山ASOチェレステ 二子玉川店」閉店の影響を吸収し、レストラン事業全体の売上は前年同期を上回りました。

ブライダル事業につきましては、成約後から挙式当日に至るまでお客様ときめ細やかなコミュニケーションを重ね、料理コースの多段階化および演出料理・乾杯酒のランクアップなどの料飲提案、ならびに写真・映像等の付帯商品の提案を強化いたしました。この結果、組単価が上昇し、売上は前年同期および当初計画をいずれも上回りました。

ホテル事業につきましては、施設ごとの需要動向に応じた価格戦略の運用に加え、周年記念プランや地域と連携した企画の販売、料飲におけるアップセルの強化、自社直販の強化と宿泊予約サイトの活用に取り組み、富裕層およびインバウンドを中心とした需要を着実に取り込みました。一部施設における改修工事に伴う計画的な休館に加え、台風や中東情勢の影響による予約の取消が生じたものの、各施設の売上を集計したホテル総売上は前年同期および当初計画をいずれも上回りました。なお、連結損益計算書には、マネジメント契約に基づく運営受託報酬を計上しており、当該報酬も前年同期を上回っております。

その他事業につきましては、ラグジュアリーブランドとの協業による店舗運営受託事業が、銀座に加え2026年2月に運営を開始した代官山との2拠点体制となったことにより増加いたしました。また、連結子会社である株式会社HRMIが2026年4月1日付でイタリア・サルデーニャ料理レストラン「Tharros(タロス)」を運営する株式会社UNIVERSOの全株式を取得し、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含め、その売上をその他事業に計上しております。これらの結果、その他事業の売上は前年同期を大幅に上回りました。

利益面につきましては、新規出店および退店の影響を除いたベースでは、増収および原価率の改善により、採用活動の強化に伴う募集費や広告宣伝費等の増加を吸収し、営業利益は前年同期を上回りました。これに「HRMT STAGE」および「Monsieur Dior」の開業に伴う先行費用等の影響が加わったことで、最終的な営業利益は前年同期を下回りました。なお、当初計画におきましては当第1四半期連結累計期間に営業損失を見込んでおりましたが、各事業が増収となったことにより、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも当初計画を大幅に上回りました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高2,543百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益26百万円(同62.3%減)、経常利益33百万円(同51.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益31百万円(同47.6%減)となりました。

なお、当社グループは前連結会計年度より単一セグメントとして開示しているため、セグメント別の経営成績の記載を省略しております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ241百万円減少し、11,672百万円となりました。これは主に、現金及び預金が72百万円増加、原材料及び貯蔵品が70百万円増加、流動資産の「その他」に含まれる未消費税等が491百万円減少、有形固定資産が26百万円減少、無形固定資産の「その他」に含まれるソフトウェア仮勘定が48百万円増加、のれんが87百万円増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ273百万円減少し、5,524百万円となりました。これは主に、流動負債の「その他」に含まれている未払金及び未払費用がそれぞれ、142百万円減少、90百万円減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ31百万円増加し、6,148百万円となりました。これは主に、利益剰余金が31百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月14日に公表いたしました「2026年3月期 決算短信」に記載された内容から変更はございません。

当第1四半期の業績は当初計画を上回りましたが、当社グループは第3四半期に利益が集中する傾向にあり、通期業績は今後の動向に左右されます。これを踏まえ、現時点では通期予想を変更しておりません。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,966,198	5,039,141
売掛金	494,510	412,497
原材料及び貯蔵品	2,044,994	2,115,542
その他	1,010,841	549,924
貸倒引当金	△10,679	△10,651
流動資産合計	8,505,865	8,106,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,771,294	1,739,942
その他（純額）	415,759	420,813
有形固定資産合計	2,187,054	2,160,756
無形固定資産		
のれん	-	87,508
その他	28,380	75,506
無形固定資産合計	28,380	163,015
投資その他の資産		
敷金及び保証金	973,769	988,657
その他	219,305	253,518
投資その他の資産合計	1,193,074	1,242,176
固定資産合計	3,408,510	3,565,947
繰延資産	-	399
資産合計	11,914,375	11,672,803

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	477,329	475,274
短期借入金	1,700,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	230,000	230,000
株主優待引当金	25,375	25,375
未払法人税等	31,037	7,691
契約負債	403,557	319,292
資産除去債務	10,052	10,052
その他	981,624	868,393
流動負債合計	3,858,976	3,636,079
固定負債		
長期借入金	1,667,500	1,610,000
資産除去債務	256,326	259,642
その他	15,284	18,929
固定負債合計	1,939,110	1,888,572
負債合計	5,798,087	5,524,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	7,628,461	7,628,461
利益剰余金	276,078	307,178
自己株式	△2,020,305	△2,020,305
株主資本合計	5,984,234	6,015,333
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	110,533	111,297
その他の包括利益累計額合計	110,533	111,297
新株予約権	21,520	21,520
純資産合計	6,116,288	6,148,151
負債純資産合計	11,914,375	11,672,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,431,658	2,543,273
売上原価	1,084,262	1,113,455
売上総利益	1,347,395	1,429,818
販売費及び一般管理費	1,276,380	1,403,015
営業利益	71,015	26,803
営業外収益		
受取利息	882	4,343
協賛金収入	821	5,213
業務受託料	6,009	973
受取賃貸料	6,001	6,422
その他	1,574	5,860
営業外収益合計	15,290	22,815
営業外費用		
支払利息	10,326	13,477
為替差損	5,336	832
その他	592	1,335
営業外費用合計	16,255	15,645
経常利益	70,049	33,972
税金等調整前四半期純利益	70,049	33,972
法人税、住民税及び事業税	7,793	7,691
法人税等調整額	2,866	△4,823
法人税等合計	10,659	2,867
四半期純利益	59,389	31,105
親会社株主に帰属する四半期純利益	59,389	31,105

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	59,389	31,105
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△26,920	764
その他の包括利益合計	△26,920	764
四半期包括利益	32,468	31,869
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,468	31,869
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループの報告セグメントは、レストラン事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	57,887千円	54,744千円
のれん償却額	—	2,243